

開設当初から使用していた苫小牧営業所の敷地内に新たに事務所を建設し、移転



苫小牧営業所を新築

労働環境整備に注力

ネクスト

〔北海道〕ネクスト（本義雄社長、北海道北広島市）は9月25日、苫小牧営業所（苫小牧市）を新築し、労働環境の整備を進めるとともに道内におけるグループのシナジー効果を高めていく。開設当初から使用していた苫小牧営業所の敷地内に新たに事務所を建設し、移転、引き続き、子会社のネクストロジスティクス（奈良昌紀社長、同）の苫小牧営業所も拠点を置くほか、親会社の三協（藤木幸三社長、横浜市中区）が北海道で通関業許可を得て開設した苫小牧営業所も入る。（北原進之輔）

親会社・三協も入居

同日に行った竣工式で本社長は「10年前に『ネクスト』としてスタートした時は、ほとんど借り物の設備だったが、その後、苫小牧や帯広の土地を買い、少しずつ資産ができてきた。本日このような立派な営業所が完成したことを大変よろこばしく思う。これからはより良い職場環境で皆が働けるように一層、社業に励み、他の営業所も新しくしていきたい」とあいさつした。

事務所のほか、車両修理ブースも新築し、5月には敷地の全面アスファルト化も予定。同社は、2016年から中高年のドライバーに対する人間ドック受診を導入したほか、企業型確定拠出年金にも加入し、退職金の充実を図るなど、労働環境の整備に力を入れている。